

災害支援を巡る国・社会の動き

時代	発生前	災害名	規模 (M)	法律制定など各種制度・その他
古代	818年	弘仁坂東地震		
近世	1703年	元禄地震	7.9~8.2	
近代	1847年	善光寺地震	7.4	1877年 博愛社設立
	1855年	安政江戸地震	7.0~7.1	※ 1887年、日本赤十字社に改称
	1888年	磐梯山噴火		1880年 備荒儲蓄金法
	1891年	濃尾地震	8.0	1892年 震災予防調査会発足
	1894年	庄内地震	7.0	1896年 河川法
	1896年	明治三陸津波		1897年 森林法
	1910年	関東水害		1899年 罹災救助基金法
	1917年	東京湾高潮災害		1919年 都市計画法
	1923年	関東大震災	7.9	1924年 市街地建築物法改正
	1925年	北但馬地震	6.8	耐震基準導入
現代	1927年	北丹後地震	7.3	
	1933年	昭和三陸津波		
	1934年	室戸台風		1935年 水害防止協会発足
	1938年	阪神大水害		1938年 国家総動員法
	1943年	鳥取地震	7.2	
	1944年	東南海地震	7.9	1946年 日本国憲法公布
	1945年	三河地震	6.8	1947年、施行
	1946年	南海地震	7.9	1947年 災害救助法
	1947年	カスリーン台風		
	1948年	福井地震	7.1	1960年 治山治水特別措置法
	1953年	南紀豪雨		1961年 災害対策基本法
	1954年	洞爺丸台風		1969年 地震予知計画
	1959年	伊勢湾台風		1978年 大規模地震特別措置法
	1964年	新潟地震	7.5	1984年 火災保険大改定
	1995年	阪神大震災	7.3	1995年 地震防災対策特別措置法
	2004年	新潟県中越地震	6.8	1998年 被災者生活再建支援法
	2011年	東日本大震災	9.0	2011年 東日本大震災復興基本法
	2014年	御岳山噴火		
2014年	広島豪雨災害			
2016年	熊本地震	最大 7.3		